

富山市教育委員会 10月定例会 資料

みんな見にくられ~!

第42回

富山市民大学祭

参加しよう 仲間と学ぶ 生涯学習

令和4年

11月17日(木)~19日(土)

9:30~16:00

(最終日は13:00まで)

◆学習発表展 11月17日(木)~19日(土)

◆公開講座 11月17日(木)

◆ステージ発表 11月18日(金)

◆特別講演会 11月19日(土)

◆体験レッスン 11月17日(木)・19日(土)

入場無料 (事前申込不要)

会場：富山市民プラザ

富山市大手町6番14号

お問い合わせ 富山市民学習センター (076)493-3500

ご来場される皆様へお願い

- ・マスクの着用、手洗い、手指の消毒等にご協力ください。
 - ・体調のすぐれない方は、来場をお控えください。
 - ・感染症等の状況により、変更あるいは中止する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 最新情報は、お電話またはホームページでご確認ください。



◆2階 アトリウム・アートギャラリー◆

学習発表展 11月17日(木)～19日(土)9:30～16:00(最終日は13:00まで)

◎アトリウム (パネル展示)

市民大学を受講した皆さんが、

◎アートギャラリー (作品展示)

1年間の学習成果を発表します。

体験レッスン ◎アトリウム

【当日、各レッスンの開始15分前までに申込みください。】

(申込多数の場合は、その場で抽選します。)

コース名	日時	体験内容	定員	材料費
篆刻	11月17日(木) 10:00～12:00	中国の篆書文字を印材に刻んで印を作ります。	12名	1,000円
切り絵	11月17日(木) ①13:15～14:15 ②14:45～15:45	千支や花や人形などの図柄を切ります。	各12名	はがきサイズ 400円 しおりサイズ 200円
土人形の 絵付け	11月19日(土) ①10:00～11:00 ②11:10～12:10	素焼きの土人形に好きな色や模様を絵付けします。	各12名	600円

◆4階 アンサンブルホール◆ 【入場無料・申込不要】(当日、先着順)



公開講座

入場定員:280人

11月17日(木)14:00～15:30(開場13:30)

◎演題:「食べて人生100年を生きよう」

◎講師:新村 典子氏 (管理栄養士・市民大学「健康生活の知恵」
「郷土の料理」「家庭でできる『やくぜん料理』」講師)

ステージ発表

入場定員:200人

11月18日(金)14:00～15:00(開場13:30)

◎「富山の民話」コースと「リズム体操」コースの発表



特別講演会

入場定員:280人

11月19日(土)10:00～11:00(開場9:30)

◎演題:「今日と同じ明日のために」

◎講師:佐伯 克美氏 (世界最高齢女性クロスカントリースキーヤー)

■プロフィール■

1935年生まれ。富山大学在学中に競技スキーを始め、中学校の教員を務めながらスキーを続ける。定年退職後に、体への負担を考えクロスカントリースキーの道へ。2022年5月、世界最高齢女性クロスカントリースキーヤーとしてギネス世界記録に認定された。

Finnish Glass Art

フィンランド グラスアート

輝きと彩りの モダンデザイン

2022/11/3 (木・祝)
2023/1/29 (日)

富山市ガラス美術館
2・3階 展示室1-3



Sparkle and Color in Modern Design

【開場時間】9:30-18:00 (金・土曜日は20:00まで、入場は開場の30分前まで)
【閉場日】第1・3水曜日 (年末年始 12/29-1/1)
【主催】富山市ガラス美術館 [共催] S2株式会社
【特別協力】コレクション・カッコネン
【協賛】フィンエア、フィンエアーカーゴ、イッタラ
【後援】フィンランド大使館、フィンランドセンター、北日本新聞社、富山新聞社、
北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ



Toyama Glass Art Museum Floors 2-3, Exhibition Rooms 1-3
Hours: Sun-Thu 9:30-18:00 (admission until 17:30)
Fri-Sat 9:30-20:00 (admission until 19:30)
Closed: First and third Wednesdays
December 29, 2022-January 1, 2023
Organized by Toyama Glass Art Museum
Co-organized by S2 Corporation
Special cooperation: Collection Kakkonen
Sponsored by Finnair, Finnair Cargo, Iittala
Supported by Embassy of Finland, Tokyo, Finnish Institute in Japan,
THE KITANIPPON SHIMBUN, THE TOYAMA SHIMBUN,
Kitanihon Broadcasting Co., Ltd.,
TOYAMA TELEVISION BROADCASTING CO., LTD.,
TULIP-TV INC.

タピオ・ヴィルッカ 《奇異[3200/3800]》 1946年 イッタラ・ガラス製作所
©KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2022 G2921



CONVIVIAL LIFE AT MOOMIN'S TABLE EATING AND SHARING NATURE'S BOUNTY

富山市ガラス美術館 5階 ギャラリー1-2
2022.11.3 (木・祝) THU — 2023.1.29 (日) SUN

【開場時間】9:30-18:00 (金・土曜日は20:00まで、入場は開場の30分前まで)
【閉場日】第1・3水曜日 (年末年始 12/29-1/1)
【主催】富山市ガラス美術館 [共催] S2株式会社
【特別協力】Moomin Characters Oy Ltd. (フィンランド)
ムーミンバレーパーク (埼玉県飯能市)
ムーミン美術館 (フィンランド)
【協賛】フィンエア、フィンエアーカーゴ、Finlayson
【後援】フィンランド大使館、フィンランドセンター、北日本新聞社、富山新聞社、
北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ

ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展



「食べること、共に生きること」

Toyama Glass Art Museum Floor 5, Gallery 1-2
Hours: Sun-Thu 9:30-18:00 (admission until 17:30)
Fri-Sat 9:30-20:00 (admission until 19:30)
Closed: First and third Wednesdays
December 29, 2022-January 1, 2023
Organized by Toyama Glass Art Museum
Co-organized by S2 Corporation
Special cooperation: Moomin Characters Oy Ltd. (Finland)
Moominvalley Park (Hanno-Shi, Saitama)
Moomin Museum/Tampere Art Museum (Finland)
Sponsored by Finnair, Finnair Cargo, Finlayson
Supported by Embassy of Finland, Tokyo, Finnish Institute in Japan,
THE KITANIPPON SHIMBUN, THE TOYAMA SHIMBUN,
Kitanihon Broadcasting Co., Ltd., TOYAMA TELEVISION BROADCASTING CO., LTD., TULIP-TV INC.

富山市ガラス美術館
TOYAMA GLASS ART MUSEUM

機能性ととも洗練された美しさを誇る北欧フィンランドの家具や陶器、ガラスなどのプロダクトは、21世紀の日本の暮らしにも大いに取り入れられ、私たちの生活に心地よい調和と潤いを与えてくれます。

1917年、大国ロシアから独立したフィンランドでは、ナショナリズムが高まるなか、新しい国づくりと国民のアイデンティティを取り戻すため、様々な側面でモダニズムが推し進められました。ガラスも例外ではありません。1930年代、ミラノ・トリエンナーレや万国博覧会など、国際展示会を見込んだ国内コンペティションが開催されるようになると、第二次世界大戦後、国家の復興をかけてそのチャンスは増加し、国際舞台への切符を求めて、若きデザイナーたちが鎚を削っていったのです。そして1950年代、フィンランドの風土を反映したグラスアートは国際的な名声を博し、世界のデザイン界にその存在を顕示していきました。

本展は、1930年代から今に至る、8名のデザイナーと作家の作品約140件によって、フィンランド・グラスアートの系譜を辿ります。フィンランドでは、デザイナーが手がけたガラス製品の中でも、芸術的志向の高いプロダクトを「アートグラス」と呼びました。本展では、彼らが自ら「アートグラス」の名のもとにデザインし、職人との協働作業によって制作した作品に着目します。それぞれの表現者たちが、いかにガラスという素材と対峙し、探究し、創作の可能性を押し広げていったのか—各時代、各作家たちのガラスへの信条と挑戦、そしてプライベートな想いを垣間見ることができる機会です。どうぞお楽しみください。



アルヴァ・アアルト 《サヴォイ [9750]》 1937年
カルトラ・ガラス製作所、イッタラ・ガラス製作所 (左)



グンネル・ニューマン 《復活 [K226, 3223]》 1947年
イッタラ・ガラス製作所 (左)



ヨナス・ラークソ 《リコリスみたい》 2012, 2013年 ランスミ



ティモ・サルパネヴァ 《カヤック [3867]》 1954年
イッタラ・ガラス製作所

出品作家 / Artists

アルヴァ&アイノ・アアルト、グンネル・ニューマン、カイ・フランク、タピオ・ヴィルッカラ、ティモ・サルパネヴァ、オイヴァ・トイッカ、マルック・サロ、ヨナス・ラークソ



カイ・フランク 《アートグラス、ユニークピース》 1966年
ヌータヤルヴィ・ガラス製作所



マルック・サロ 《アンフロラ、ユニークピース》 1989, 1990年
ヌータヤルヴィ・ガラス製作所 (左、右)



オイヴァ・トイッカ 《知恵の樹、ユニークピース》 2008年
ヌータヤルヴィ・ガラス製作所
©KUVASTO, Helsinki / JASPAR, Tokyo, 2022
G2921

*すべてコレクション・カッコン所蔵。
*複数作品掲載の画像は、()内作品のみ展示。

Finnish Glass Art

Sparkle and Color in Modern Design

フィンランド・グラスアート：輝きと彩りのモダンデザイン

【関連プログラム】

◎記念講演会「世界一幸せな国フィンランドの暮らしとデザイン」(予定)

講師：アンナ＝マリア・ウィルヤネン氏 (フィンランドセンター所長)
日時：11月12日(土) 11:00より 会場：2階ロビー
参加無料、申込み不要、逐次通訳付き

◎ワークショップ「ガラスのヒンメリを作ろう!」(予定)

講師：土田ルリ子(ガラス美術館館長)、西田真(ガラス美術館学芸員)
日時：12月3日(土) 10:30~12:00 / 13:30~15:00
会場：2階会議室1、2 対象：小学4年生以上 定員：各回10名
参加費：2,500円
*事前申し込み制。
*申し込み方法などの詳細は当館公式ホームページをご覧ください。

◎館長による作品解説

参加無料、申込み不要
日時：11月20日(日) / 12月17日(土) / 1月9日(月・祝) / 1月21日(土)
各回 14:00より

*展示室への入場には、本展観覧券が必要です。
*関連プログラムの詳細は、美術館ウェブサイトやSNSなどでお知らせします。
*プログラムは都合により中止、または変更となる場合があります。
*最新の情報は美術館ウェブサイトにてご確認ください。



《たのしいムーミン一家》 1948年 ©Moomin Characters™

MOOMIN

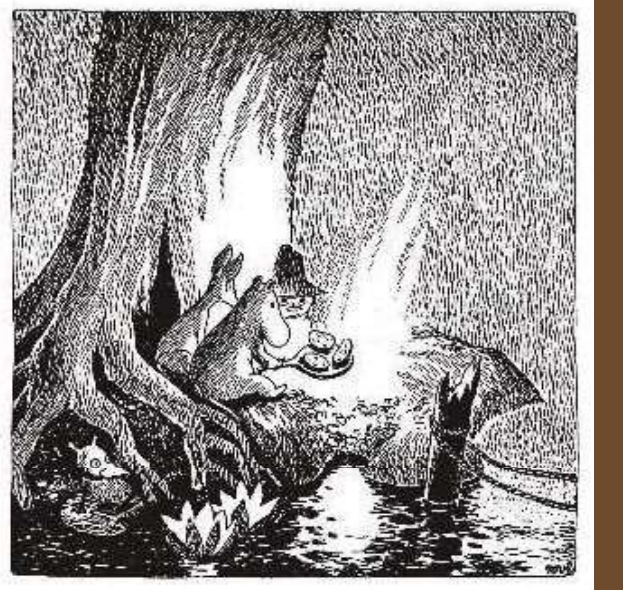
[日本語監修] 富原真弓 (聖心女子大学名誉教授)
[英語監修] 安達まみ (聖心女子大学現代教養学部英語文化コミュニケーション学科教授)
[協力] 聖心女子大学現代教養学部英語文化コミュニケーション学科・大学院英語英文学専攻修士課程「翻訳を通じた企業協力」「翻訳理論と実践 I-1」クラス
Japanese texts supervised by Mayumi Tomihara (Professor Emeritus, University of the Sacred Heart)
English texts supervised by Mami Adachi (Professor, Department of English Language, Communication and Cultures, University of the Sacred Heart) as a project of "Contributing to Cultural Enterprises through Translation", Department of English Language, Communication and Cultures, and "Translation Theory and Practice I-1", Graduate School of English Language and Literature, University of the Sacred Heart

わたしたちの暮らしには欠かせない「食」は、ムーミン谷の仲間たちにとっても大切です。

本展では、ムーミンの物語に登場する食べものに焦点をあて、引用や挿絵その他の特別展示品をもちいてコンヴィヴィアル (convivial) の意味を探ります。

コンヴィヴィアルとは、「ごちそう」や「共生」、「心地よいこと」を意味します。ムーミン谷の仲間たちの食を通してくつろぐ姿に、食べることに共に生きることの繋がりを感じ、心がぽっと温かくなるでしょう。

ムーミンバレーパークでの展示物がひきつづき本展でも展示されます。フィンランドのムーミン美術館所蔵の食に関するdigigraph(高品質複製画)、ムーミンキャラクターズ社所蔵の食にまつわるコレクションなどです。あらたに、個人コレクター所蔵の幻の手作りフィギュアやムーミンの食器なども展示されます。素朴だけれども豊かな自然の恵みのムーミン流の楽しみ方をご覧ください。



《ムーミン谷の彗星》 1946年 ©Moomin Characters™

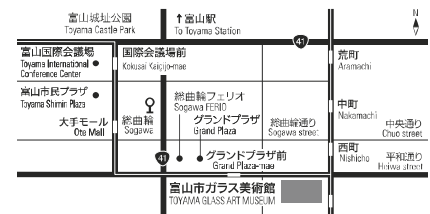
CONVIVIAL LIFE AT MOOMIN'S TABLE

EATING AND SHARING NATURE'S BOUNTY

ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展 - 食べること、共に生きること -

	一般 General Public	大学生 University and College Students	高校生以下 High school students and younger
観覧料 Admission	¥1,500 (¥1,300)	¥1,300 (¥1,100)	無料 Free
前売券 Advance Ticket	¥1,300	—	—

○()内は20名以上の団体料金
○前売券取扱いはアスネットカウンター (Tel. 076-445-5511) / TOYAMA キラリ1階総合案内
*本展観覧券で常設展もご覧いただけます。
*「フィンランド・グラスアート展」、「ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展」との共通観覧券のみ販売。
○() for groups of 20 or more
○Advance Ticket: ASNET Counter / TOYAMA KIRARI 1F Information and Help Desk
*Tickets include admission to Permanent Exhibition.
*Combination ticket with Finnish Glass Art and Convivial Life at Moomin's Table



【お問合せ】
富山市ガラス美術館
〒930-0062 富山県富山市西町5番1号
Tel.076-461-3100 Fax.076-461-3310
toyama-glass-art-museum.jp

【交通アクセス / Access】
〈富山駅より〉徒歩20分 / 市内電車(南富山駅前行き)「西町(にしちよう)」下車 徒歩1分 / 市内電車環状線(セントラム)「Grand Plaza前」下車 徒歩2分 〈富山空港より〉地鉄バス(富山駅行き 直行 / 36系統)「総曲輪(そうがわ)」下車 徒歩4分
〈From Toyama Station〉20-minute walk. / Take the tram (Shinaidensha) for Minamitoyamaeki-mae. Get off at Nishicho. 1-minute walk. / Take the Loop Line tram (Shinaidensha Kanjo-sen). Get off at Grand Plaza-mae.
〈From Toyama Airport〉Take the Airport Bus to Toyama Station (Airport Express Bus/Local Bus (Route no.36)) and get off at Sogawa. 4-minute walk.